

リサイクル燃料備蓄センター建設に係る 環境保全への取り組み状況について



平成 26 年 3 月

環境保全への取り組み

当社では、平成 20 年 3 月より、「リサイクル燃料備蓄センター」の準備工事を開始し、平成 25 年 8 月には貯蔵建屋が完成するなど、事業開始に向けた準備が順調に進んでいます。

工事の実施に際し、自主的に環境影響評価を実施することとし、環境調査計画立案の段階から専門家や行政機関の助言を頂き、環境影響評価及び保全策等を報告書に取りまとめております（平成 20 年 3 月取りまとめ）。

今回、平成 25 年度の「環境監視」結果について報告するとともに、併せて実施した環境保全への取り組みについてご報告させていただきます。

「環境監視」結果

1. 概要

表1に示す環境監視項目のうち、水質・陸生生物・生態系について、工事中の環境監視を実施しました。

表1 環境監視項目

区 分	工事中	供用開始後
道路交通騒音	○	—
道路交通振動	○	—
水質	○	—
陸生生物	○	○
生態系	○	○

注)「リサイクル燃料備蓄センター建設に係る環境影響評価報告書(概要)」について 平成 20 年3月」より抜粋

その結果、土砂の流出による河川の水質の変化は確認されませんでした。

また、工事エリア周辺を踏査したところ、動物の生息基盤となる植生の変化も確認されませんでした。

以上のことから、周辺環境への影響はほとんどないものと推察されました。

2. 項目別の結果

(1)水質

工事中の排水を放流している河川における浮遊物質量は、準備工事エリアの上流側、下流側ともに、雨が降ると一時的に高濃度となりますが、通常は 10mg/ℓ 以下

で推移しており、排水による影響はほとんどないことが確認されました。

(2) 陸生生物

1) 動物

準備工事エリア周辺では、重要な昆虫類であるミヤマアカネ・ヒョウモンチョウ等の生息が、これまで同様に確認されました。一般種では、アジアイトトンボ・オオルリボシヤンマ・ナツアカネ・アキアカネ・ノシメトンボ・イチモンジセセリ・モンキチョウ・ミドリヒョウモン・ウラギンヒョウモン・クジャクチョウ等も確認されました。

また、準備工事エリア周辺の植生変化や、美付川の水辺環境にもほとんど変化がないことから、動物の生息環境に変化はないものと推察されました。



周辺地域で確認された重要な昆虫類

左：ミヤマアカネ

右：ヒョウモンチョウ

2) 植物

準備工事エリア内で生育が確認され、平成 19 年に移植したノダイオウ・ミチノクサイシン・ノウルシ・オオニガナ及び平成 20 年に移植したエビネの合計5種の重要な植物については、良好な生育が確認されました。

ノダイオウは、移植した株で、開花・結実が確認されました。

ミチノクサイシンは、移植先で生育範囲を広げ、初めて開花しているのが確認されました。

ノウルシは、年々、株の大型化、開花数の増大がみられています。

オオニガナは、昨年度に引き続き、開花が多く観察されました。これは、移植した株から種子が周辺に飛んで増えた株でも開花がみられるようになったため、定期的に草刈りをしているビオトープ内の木道や水路脇で開花が目立ちました。

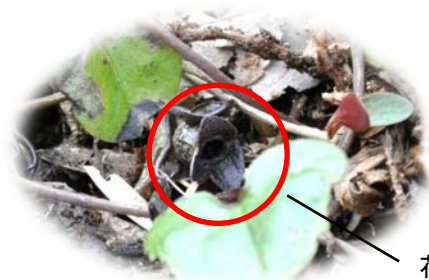
エビネも、生育は順調で、今年は花茎が2本観察されました。



ノダイオウ(種子)



ノウルシ



ミチノクサイシン



エビネ



オオニガナ

(3)生態系

周辺を踏査したところ、動物の生息基盤となる植生の変化がなかったことから、生態系への影響はほとんどないものと推察されました。

その他の環境保全への取り組み

1. ビオトープの整備

ビオトープ整備に向けて、現地の水みちを活かした小さな池と水路を作ってから5年が経ちました。

ビオトープエリアでは、水辺や草地を好む昆虫類の種数が年々増加してきていますが、今年度は新たにギンイチモンジセセリ(重要な種)が観察されました。



ビオトープの状況

道路や貯蔵建屋等の土木工事が終了し、人や車の出入りが少なくなったためか、ビオトープや周辺の林に動物が戻ってきました。哺乳類ではアナグマが目撃され、タヌキ、キツネ、テンなどの足跡や糞が多く見られるようになりました。また、鳥類では、オオルリ、キビタキなどのさえずりも聞かれ、オオジシギ(重要な種)の繁殖が確認されました。

多くの動物類にとって、より好適な環境となるように、重要な植物種やチョウ類等の食草・吸蜜植物を増やすため、手刈りを行ったり、木道や水路沿いでは肩掛け式草刈り機による機械刈りを行うなど、順応的な整備を継続して進めています。また、今年度はコナラ、スギの林内や、ビオトープ内に木道を整備し、植物名のラベルを設置するなど、観察のための整備を行い、関根小学校4年生の野外授業も実施されました。



林内の観察路



植物名ラベル



カキツバタ(重要な植物)



ギンイチモンジセセリ(重要な昆虫類)



キイトンボ(重要な昆虫類)



関根小学校4年生の野外授業